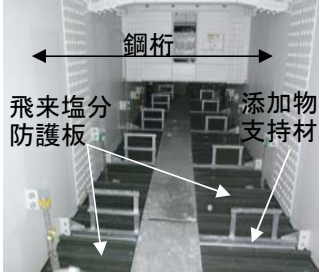


様式

技術名称	FRP飛来塩分防護板	技術の分類	製品	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	無
会社名等	宮地エンジニアリング(株)	担当者	清水 達也	連絡先	06-6225-5275
技術の概要	鋼製橋梁の主桁間にFRP飛来塩分防護板を敷設して、外気を遮断することにより維持管理性の向上が期待できます。	添付資料	パンフの有無	有	
			その他の資料	沖縄地区鋼橋塗装マニュアル	
技術の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○塗装に有害な塩分や排気ガスの侵入防止。</li> <li>○腐食し易い添架物を外気から保護します。</li> <li>○主桁間を内面塗装とし、塗替え費用削減。</li> <li>○主構造や床版の近接目視点検・補修作業の常設足場(検査路)として使用。</li> </ul> <p>塗装の塗替えが鋼橋のLCCを左右するため、試算結果では防護板を設置することにより従来構造に比べて初期コストは15%~程度増しますが、経過年数でLCCは同等となり最終的に15%~程度のコスト低減が効果が期待されます。</p>	その他			

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。